

# トヨタ純正 リバーズ連動ミラー

## 取付要領書

このたびはトヨタ純正リバーズ連動ミラーをお買いあげいただきありがとうございました。  
本書はリバーズ連動ミラーの取り付け要領について記載してあります。  
取り付け前に必ずお読みいただき、正しい取り付けを行ってください。  
別紙の「取扱書」は、必ずお客様にお渡しください。

### 品 番

品 番

08641-47030

### 構成部品

No.	品 名	品 番	個数
1	コントローラー	08642-00030	1
2	ワイヤーハーネス (識別記号 [R ア])	—	1
3	クランプ	—	14
4	ビニールシート	—	1
5	取付要領書	—	1
6	取扱書	—	1
7	タグ	—	1

### 取り付けに必要な工具等

・一般工具、クリップリムーバー、ニッパー、スケール、ビニールテープ、保護テープ、ウエス



## 取り付け上の注意事項

この取り付け要領書では安全な作業をしていただく為、特にお守りいただきたいことを次のマークで表示しています



**注意**・・・注意事項を守らないと事故につながったり、ケガをしたり、車両を破損する等の恐れがあることを記載しています

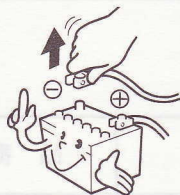


**アドバイス**・・・スピーディーに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています

- (1) 車を水平な場所に停車してパーキングブレーキを引き、輪止めを確実に行ってください。
- (2) 下回り作業中は安全に配慮し、エンジン始動及び乗車は絶対にしないでください。
- (3) 車両部品の取りはずしに際しては、タッピング・スクリューやボルト、ナット類を紛失しないよう部品毎に整理し、復元作業時には間違いのないように配慮してください。また、車両及び取りはずした部品に傷を付けないよう取り扱いには充分注意してください。
- (4) バッテリー復元作業終了後、車両機能部品に初期化が必要な部品がありますので、作業終了後は必ず初期化作業を行ってください。

### 取り付ける前に

- バッテリーの(－)側ケーブルをはずす



### 部品の取り付けは

- 寸法にあった工具を使う

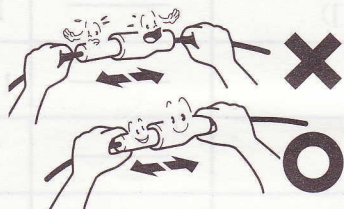


- 裏側に注意し、ハーネス噛み込みに注意する



### 配線は

- コネクターは本体を持てはらず



- 車両ハーネスとまとめたり、クランプを使用して固定する



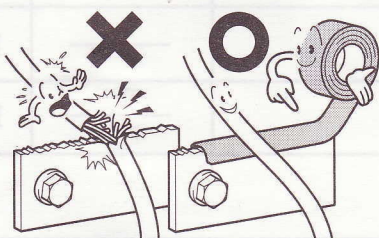
- コネクターは確実に接続する



- 無理に引っ張らない



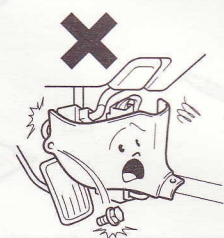
- バリ・エッジ部はガムテープ等で保護する



- グロメットから配線する場合は、防水処理を完全にする



- 車両部品が確実に復元できるようハーネスを処理する



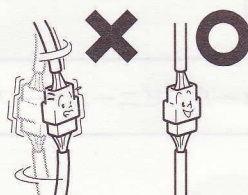
### クランプは

- クランプは締めすぎない

- 余った部分をカットする

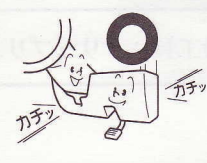
- カットした端が他のハーネスと接触しないようにする

- コネクターを異音がないようにクランプする



### 取り付け完了後は

- 車両部品は確実に復元



**注意**

バッテリー接続中に作業を行う場合は、エアバッグセンサー等に衝撃を与えないよう充分注意してください。



## 始業点検

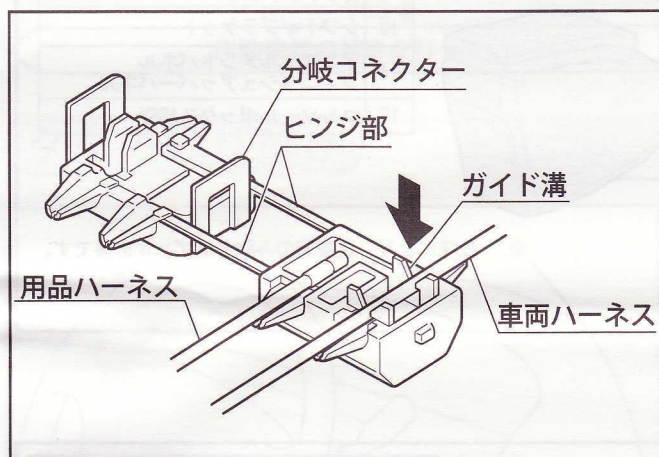
ドアミラー・ドアロック・パワーウインド等、電気系統の作動確認を実施してください。

## 分岐コネクターの接続方法

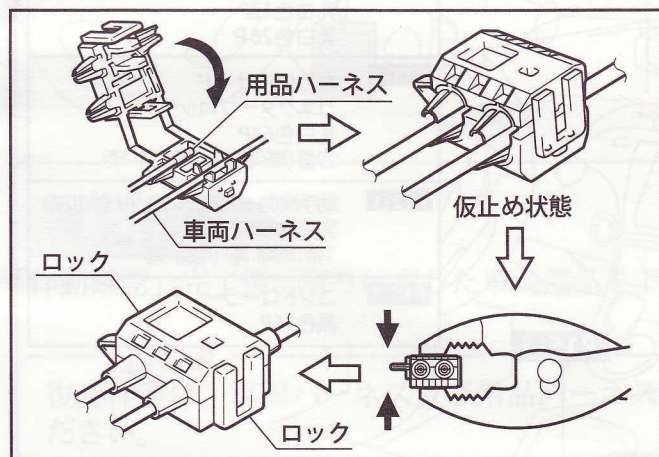
### 分岐コネクター使用上の注意事項

- (1) 車両のビニールチューブ等をカットする際は、車両ハーネスを傷付けないよう充分注意してください。
- (2) 分岐コネクターは、他の用品が装着されている場合でも必ず車両ハーネスに接続してください。
- (3) 分岐コネクター接続時に、クリック音と合わせてロック(2箇所)が確実に嵌合したことを確認してください。
- (4) 接続するコネクターの端子番号及び、用品ハーネスと車両ハーネスの線色を確認し、誤った接続をしないよう充分注意してください。
- (5) 同一コネクターに複数の分岐コネクターを接続する場合は、接続位置をずらしてください。
- (6) ヒンジ部が破損しても確実にロック(2箇所)できれば性能上問題ありません。
- (7) 一度使用した分岐コネクターは再使用しないでください。誤って接続した場合、分岐コネクターを車両ハーネスに付けたまま用品ハーネスを切断し、ビニールテープで絶縁処理してください。

### 分岐コネクターの接続手順



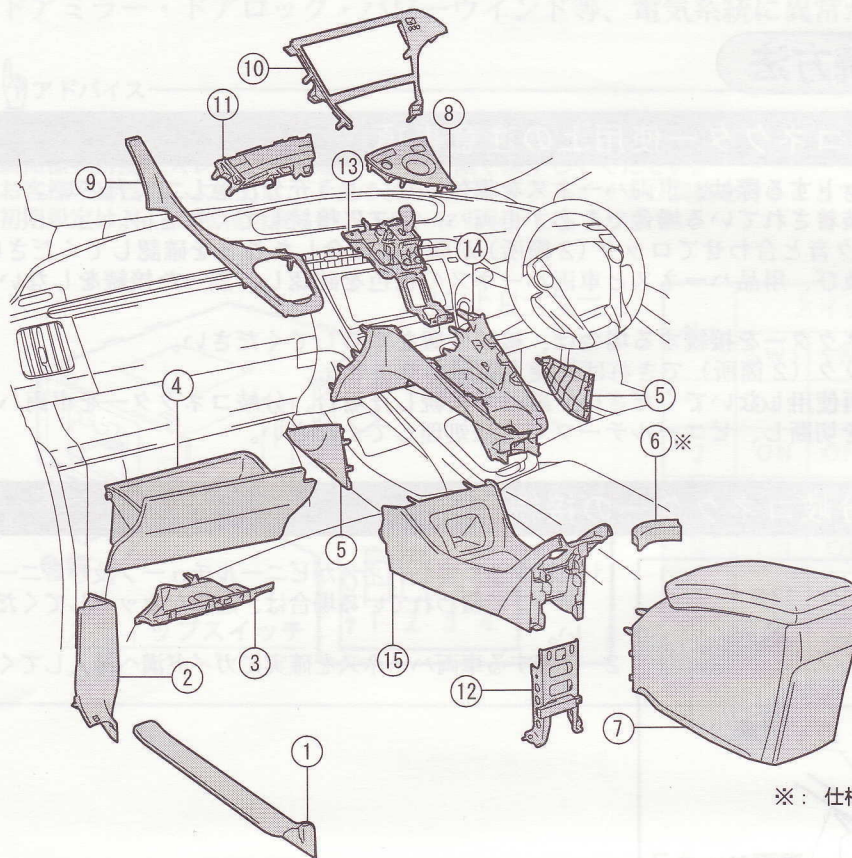
1. 接続する車両ハーネスがビニールチューブ及びビニールテープで覆われている場合は、適量をカットしてください。
2. 接続する車両ハーネスを確実にガイド溝へ挿入してください。



3. 車両ハーネスをガイド溝に収めた後、分岐コネクターを折り返し仮止め状態を作り、プライヤー等の工具を使用して左右のロックがかかるまで確実に挟み込んでください。(クリック音を確認)
4. 分岐コネクターの異音防止のため、ビニールテープを巻いて処理してください。



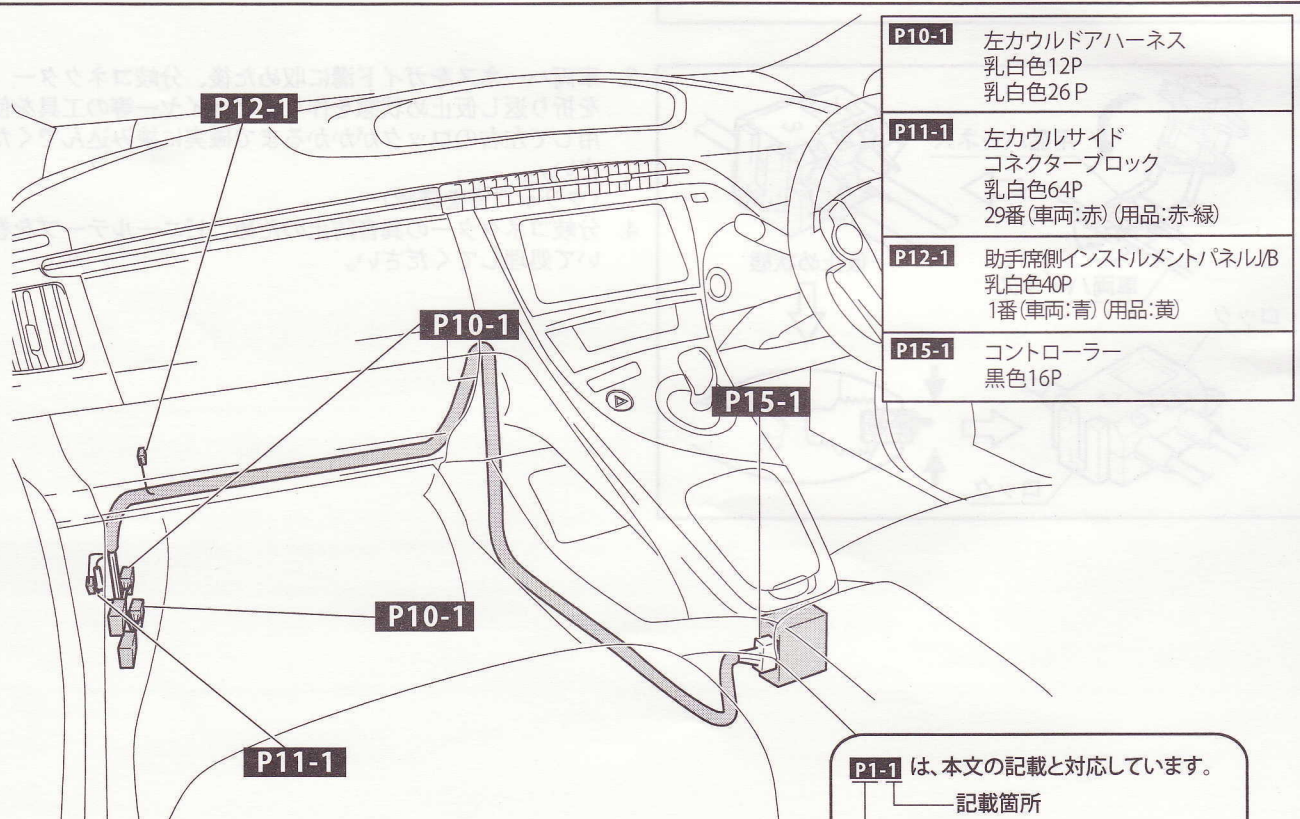
## 車両部品の取りはずし概要



No.	取りはずし部品名称
1	フロントドアスカッフプレートLH
2	カウルサイドトリムLH
3	インストルパネルアンダーNo. 2 カバー
4	グラブコンパートメントドアASSY
5	コンソールボックス フロントインサート
※ 6	コンソールアッパーパネル
7	コンソールボックスリヤ
8	インストルクラスター フィニッシュパネル
9	インストルクラスター フィニッシュセンターパネル
10	インストルクラスター フィニッシュパネルガーニッシュ
11	ヒーターコントロールパネル
12	コンソールボックスマウンティング ブラケットNo. 2
13	シフトw/ブラケット
14	インストルメントパネル フィニッシュアッパーパネル
15	コンソールボックスASSY

※：仕様により、装着車のみ取りはずしが必要です。

## 配線概要



<b>P10-1</b>	左カウルドアハーネス 乳白色12P 乳白色26P
<b>P11-1</b>	左カウルサイド コネクターブロック 乳白色64P 29番(車両:赤)(用品:赤緑)
<b>P12-1</b>	助手席側インストルメントパネル/B 乳白色40P 1番(車両:青)(用品:黄)
<b>P15-1</b>	コントローラー 黒色16P

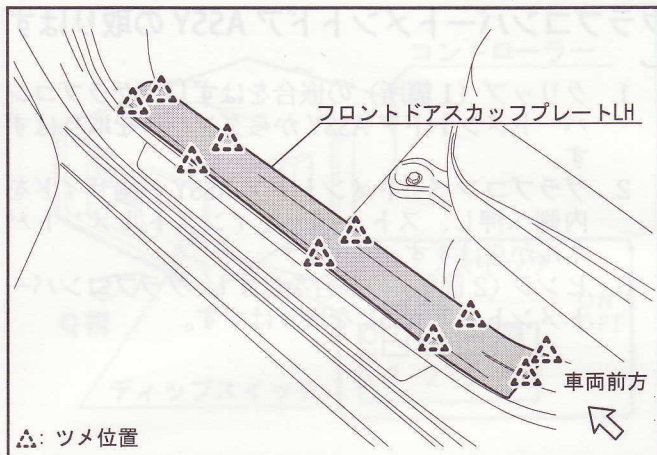
**P1-1** は、本文の記載と対応しています。

記載箇所

記載ページ

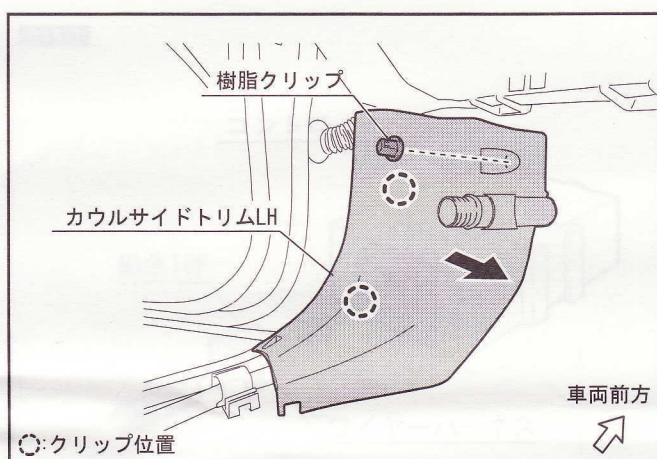


## 車両部品の取りはずし要領



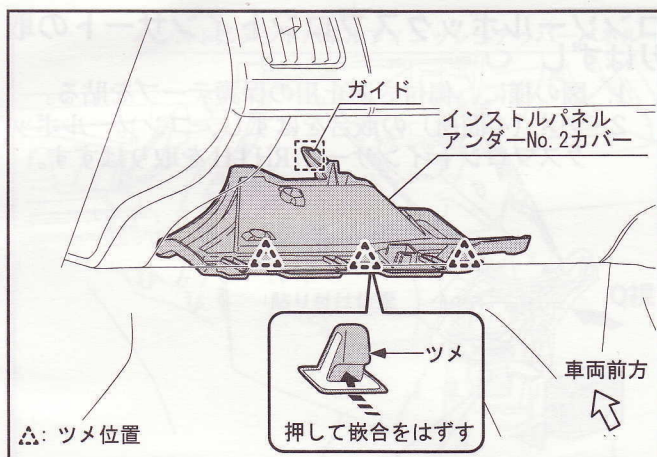
### フロントドアスカッププレート LH の取りはずし

ツメ (10箇所) の嵌合をはずし、フロントドアスカッププレート LH を取りはずす。



### カウルサイドトリム LH の取りはずし

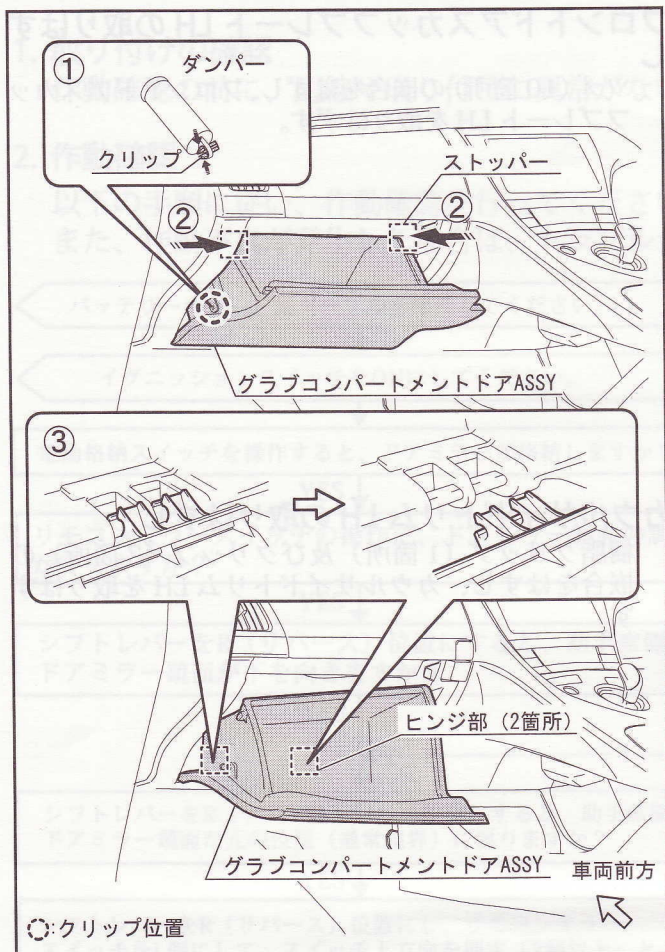
樹脂クリップ (1箇所) 及びクリップ (2箇所) の嵌合をはずし、カウルサイドトリム LH を取りはずす。



### インストルパネルアンダー No.2 カバーの取りはずし

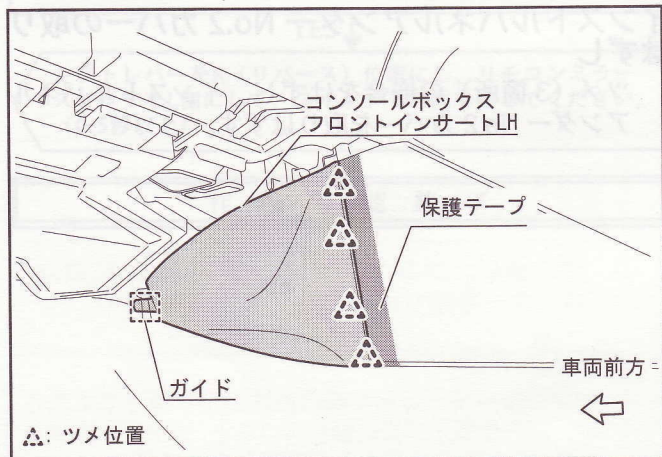
ツメ (3箇所) の嵌合をはずし、インストルパネルアンダー No.2 カバーを取りはずす。





## グラブコンパートメントドア ASSY の取りはずし

1. クリップ (1 箇所) の嵌合をはずし、グラブコンパートメントドア ASSY からダンパーを取りはずす。
2. グラブコンパートメントドア ASSY の両サイドを内側へ押し、ストッパーをインストルメントパネルからはずす。
3. ヒンジ (2 箇所) の嵌合をはずし、グラブコンパートメントドア ASSY を取りはずす。

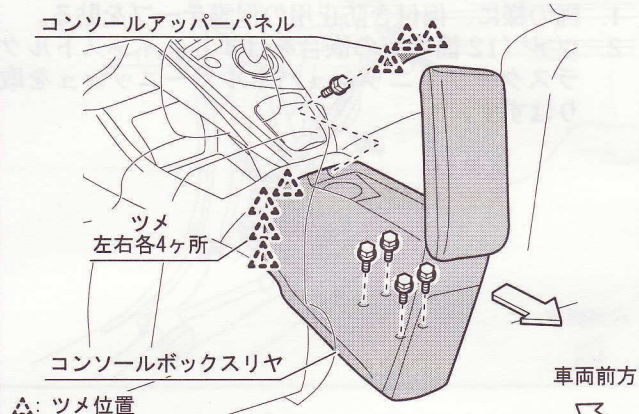


## コンソールボックスフロントインサートの取りはずし

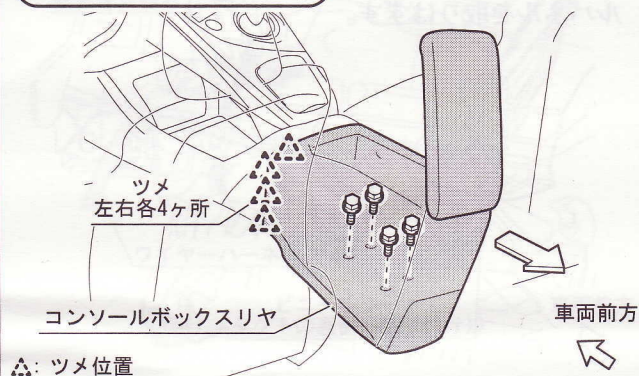
1. 図の様に、傷付き防止用の保護テープを貼る。
2. ツメ (4 箇所) の嵌合をはずし、コンソールボックスフロントインサート RH, LH を取りはずす。



### ドリンクホルダー付車



### ドリンクホルダー無車



### コンソールボックスリヤの取りはずし

(ドリンクホルダー付車)

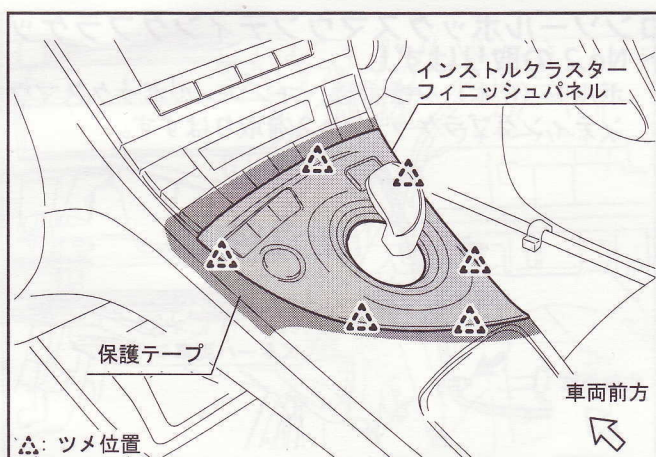
1. ツメ (3箇所) の嵌合をはずし、コンソールアッパーパネルを取りはずす。
2. ボルト (5本) 及びツメ (8箇所) の嵌合をはずし、コンソールボックスリヤを取りはずす。

(ドリンクホルダー無車)

ボルト (4本) 及びツメ (8箇所) の嵌合をはずし、コンソールボックスリヤを取りはずす。

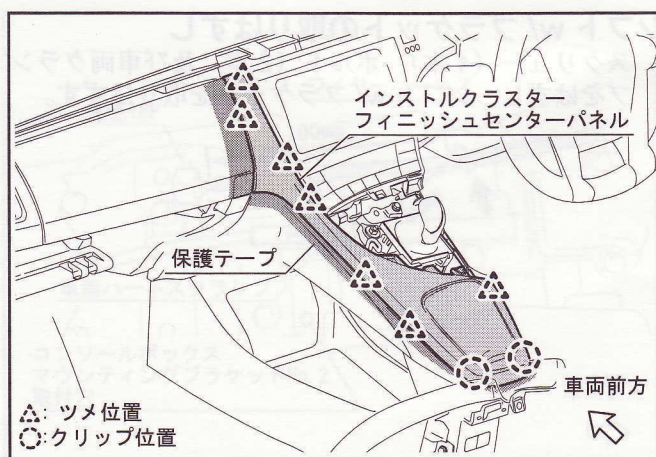
### インストルクラスターフィニッシュパネルの取りはずし

1. 図の様に、傷付き防止用の保護テープを貼る。
2. ツメ (6箇所) の嵌合をはずし、インストルクラスターフィニッシュパネルを取りはずす。

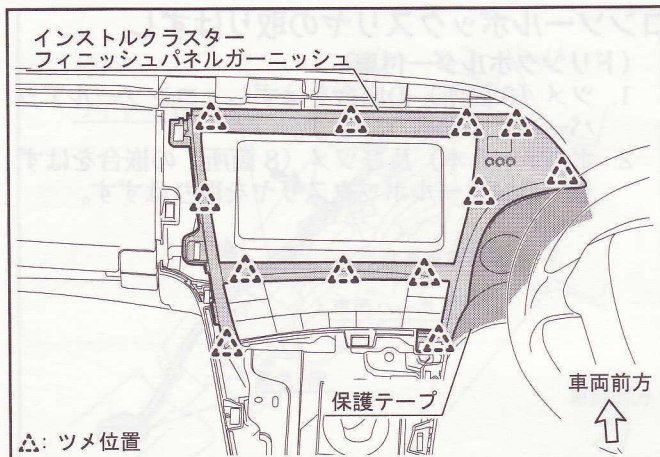


### インストルクラスターフィニッシュセンターパネルの取りはずし

1. 図の様に、傷付き防止用の保護テープを貼る。
2. ツメ (7箇所) 及びクリップ (2箇所) の嵌合をはずし、インストルクラスターフィニッシュセンターパネルを取りはずす。

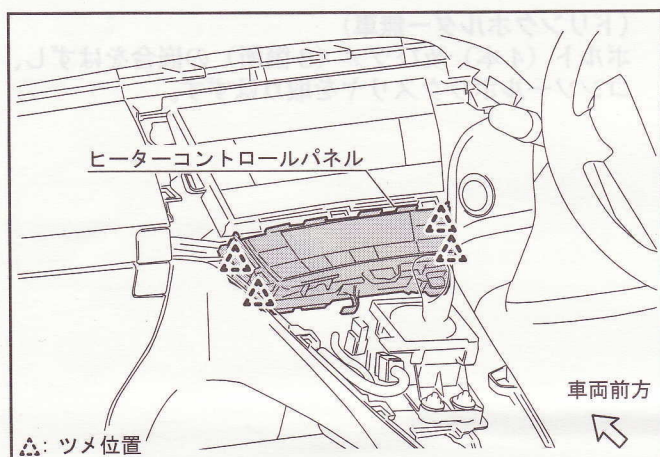






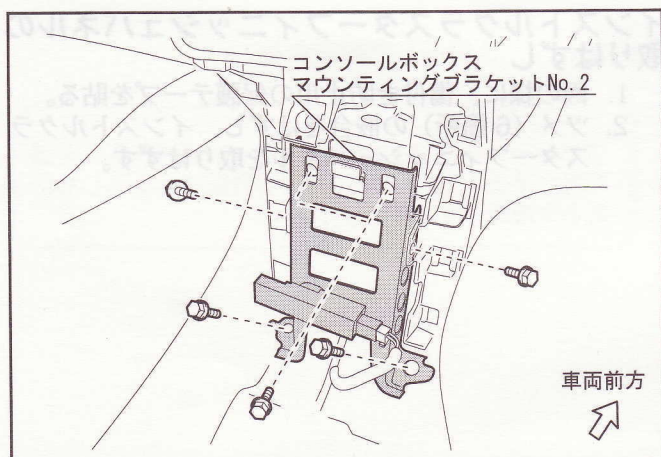
## インストルクラスターフィニッシュパネル ガーニッシュの取りはずし

1. 図の様に、傷付き防止用の保護テープを貼る。
2. ツメ（12箇所）の嵌合をはずし、インストルクラスターフィニッシュパネルガーニッシュを取りはずす。



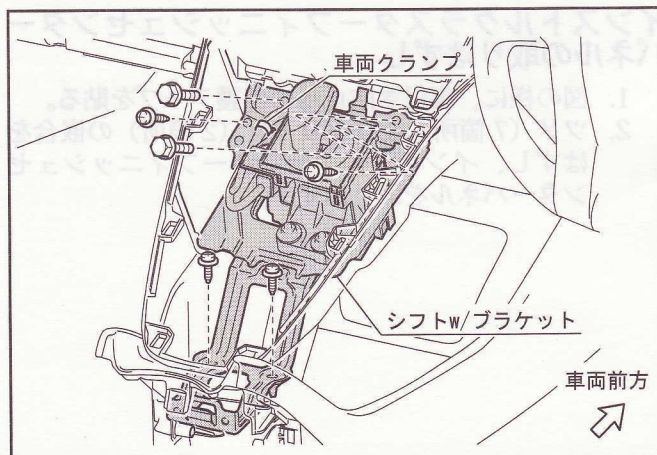
## ヒーターコントロールパネルの取りはずし

ツメ（4箇所）の嵌合をはずし、ヒーターコントロールパネルを取りはずす。



## コンソールボックスマウンティングブラケット No.2の取りはずし

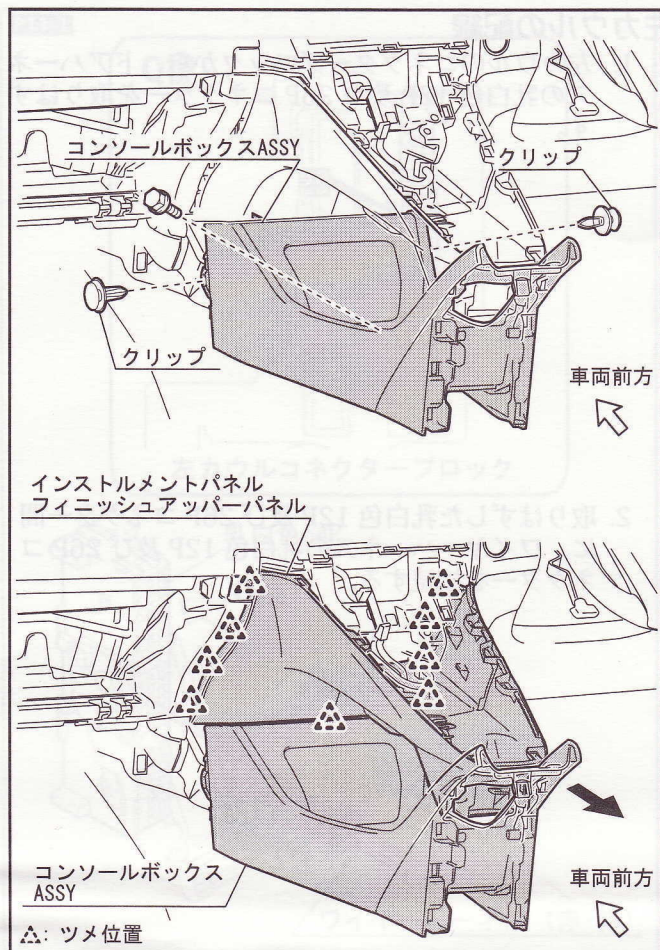
ボルト（6本）をはずし、コンソールボックスマウンティングブラケット No.2を取りはずす。



## シフト w/ ブラケットの取りはずし

スクリュー（4本）、ボルト（2本）及び車両クランプをはずし、シフト w/ ブラケットを取りはずす。





## コンソールボックスフロントの取りはずし

1. コンソールボックス ASSY のクリップ (2箇所) 及びボルト (1箇所) を取りはずす。
2. ツメ (9箇所) の嵌合をはずし、インストルメントパネルフィニッシュアップパーパネル及びコンソールボックス ASSY を取りはずす。

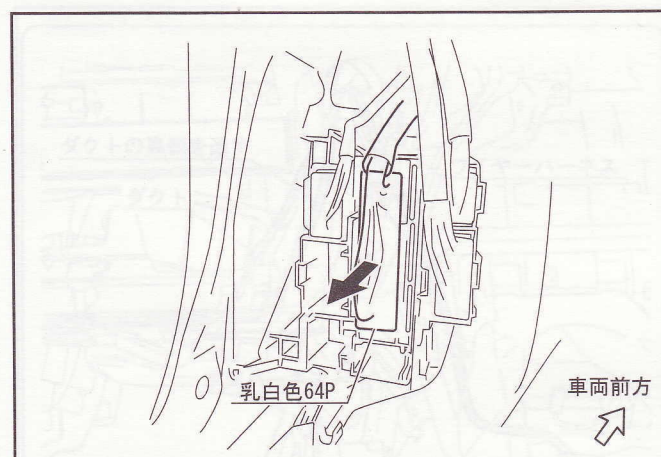
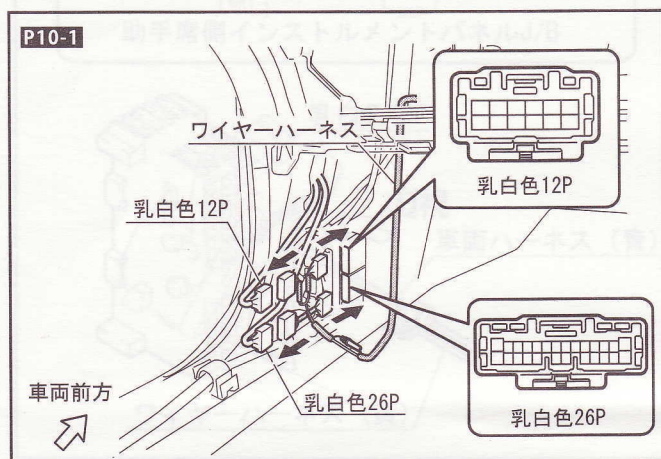
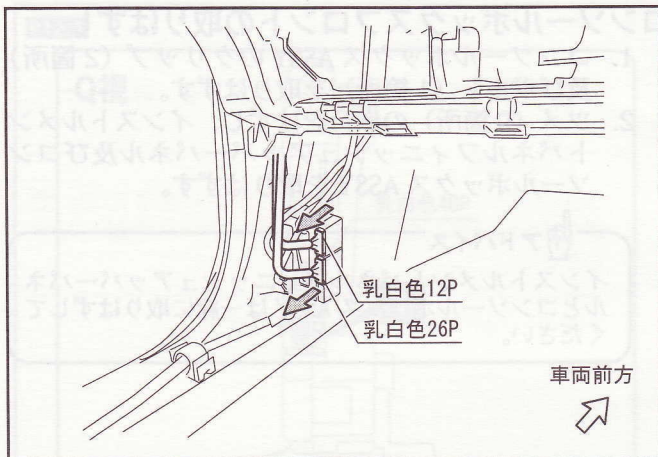


### アドバイス

インストルメントパネルフィニッシュアップパーパネルとコンソールボックス ASSY は一緒に取りはずしてください。



## 配線作業



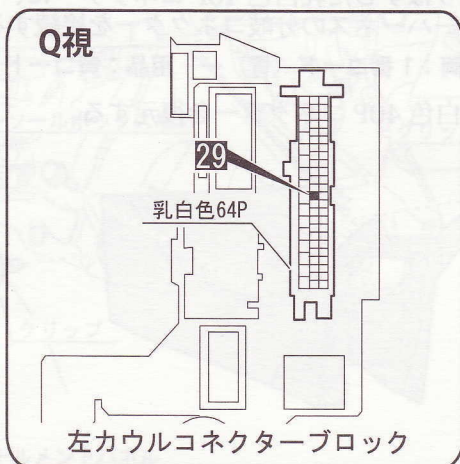
### 左カウルの配線

1. 左カウルのコネクタブロックから、ドアハーネスの乳白色 12P 及び 26P コネクターを取りはずす。
2. 取りはずした乳白色 12P 及び 26P コネクター間に、ワイヤーハーネスの乳白色 12P 及び 26P コネクターを接続する。
3. 左カウルのコネクタブロックから、インパネハーネスの乳白色 64P コネクターを取りはずす。

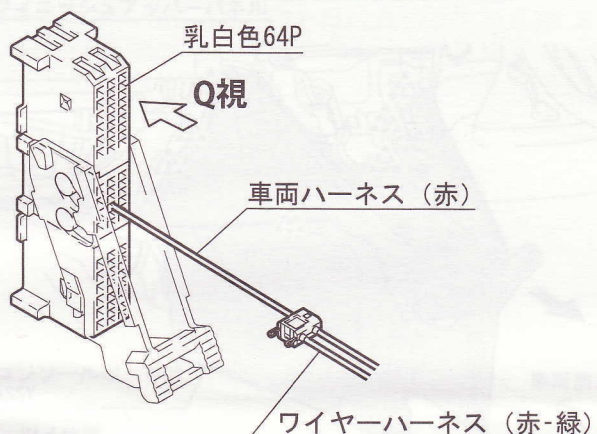


P11-1

Q視



左カウルコネクタブロック



4. 取りはずした乳白色 64P コネクタに、ワイヤーハーネスの分岐コネクタを接続する。

車両：29 番コード (赤) ← 用品：赤-緑コード

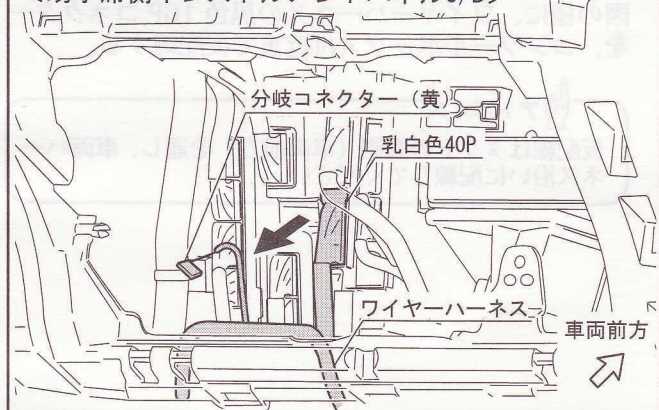


注意

コネクタ内に同色のハーネスがありますので、間違えないように位置をよく確認してから作業をしてください。

5. 乳白色 64P コネクタを復元する。

<助手席側インストルメントパネルJ/B>



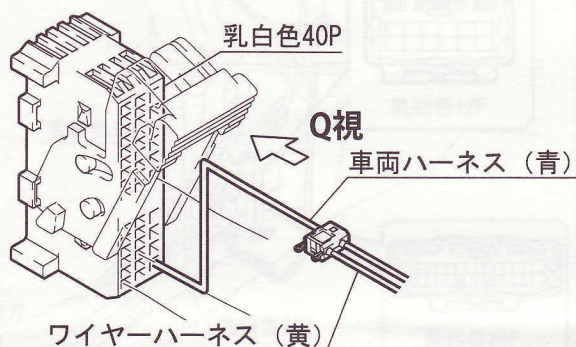
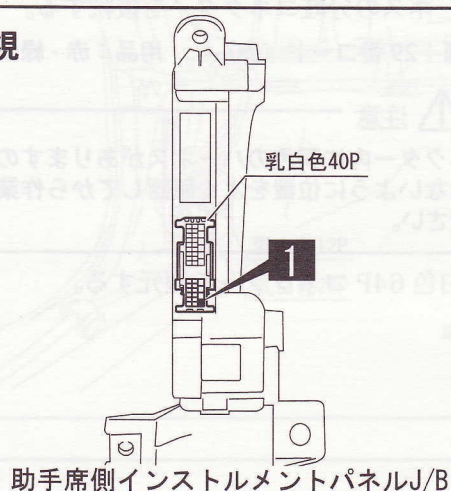
助手席側インストルメントパネル J/B の配線

1. ワイヤーハーネスの分岐コネクタ (黄コード) を左カウルから上側に上げ、助手席インストルメントパネル J/B 前に出す。
2. 助手席側インストルメントパネル J/B から乳白色 40P コネクタを取りはずす。



P12-1

Q視



3. 取りはずした乳白色 40P コネクタに、ワイヤーハーネスの分岐コネクタを接続する。

車両：1 番コード (青) ← 用品：黄コード

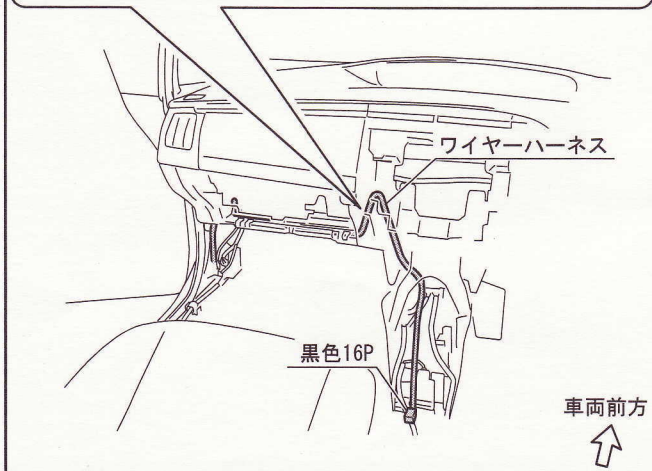
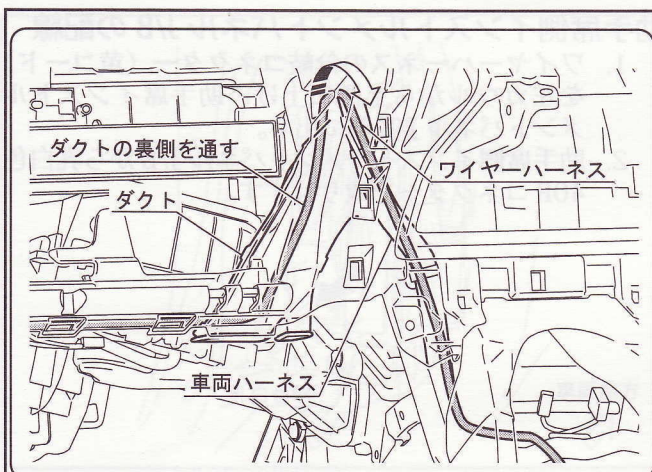
4. 乳白色 40P コネクタを復元する。

## ワイヤーハーネスの仮配線

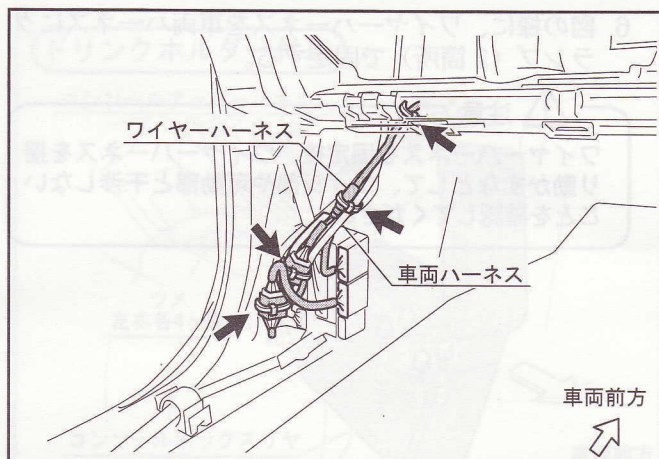
図の様に、ワイヤーハーネスの黒色 16P コネクタを、コンソールボックス付近まで仮配線する。

アドバイス

仮配線はダクトの裏側（車両前方）を通し、車両ハーネス沿いに配線してください。







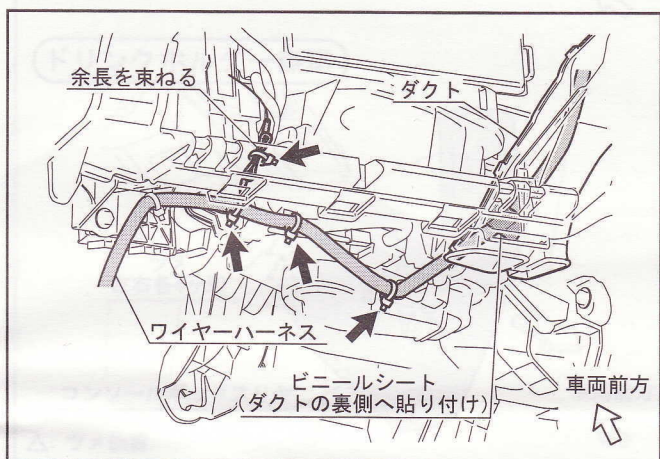
## ワイヤーハーネスの固定

1. 図の様に、ワイヤーハーネスを車両ハーネスにクランプ（4箇所）で固定する。



注意

- (1) ワイヤーハーネスは、左カウルが復元できる位置で固定してください。
- (2) ワイヤーハーネス固定完了後、ワイヤーハーネスを揺り動かすなどして、エッジ部や可動部と干渉しないことを確認してください。



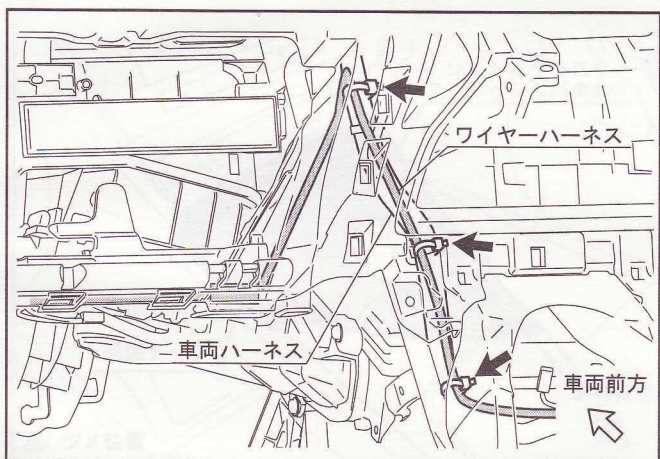
2. 図の様に、ワイヤーハーネスを車両ハーネスにクランプ（4箇所）で固定する。

3. 図の様に、ワイヤーハーネスをビニールシートでダクトの裏側へ固定する。



アドバイス

ビニールシートを貼り付ける前に、取り付け面の油やホコリ等を取り除いてください。

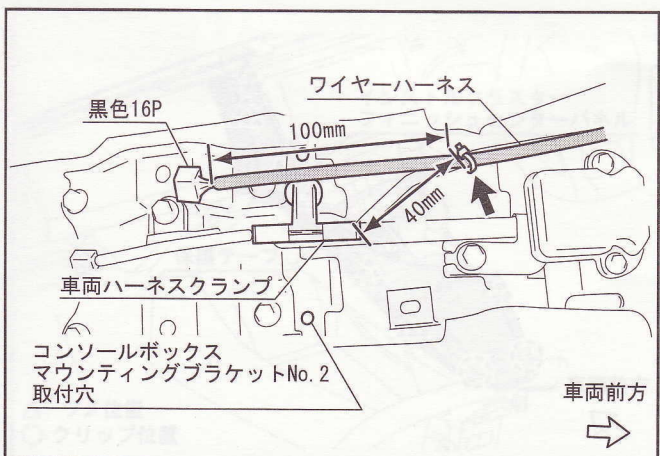


4. 図の様に、ワイヤーハーネスを車両ハーネスにクランプ（3箇所）で固定する。



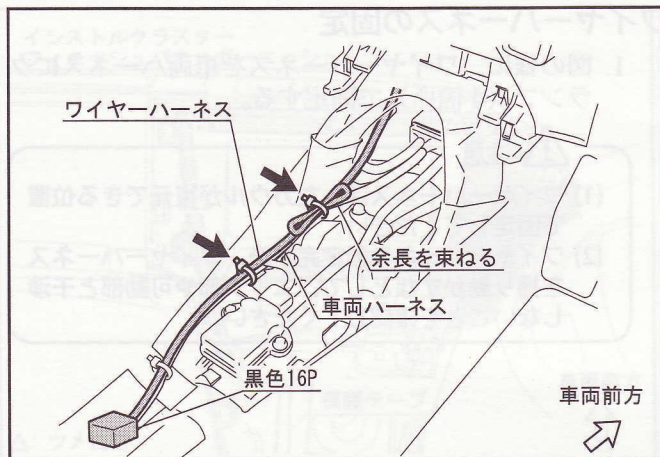
注意

ワイヤーハーネスを固定後、ワイヤーハーネスを揺り動かすなどして、エッジ部や可動部と干渉しないことを確認してください。



5. 図の様に、車両ハーネスクランプから40mm戻った位置で黒色16Pコネクターを100mm出し、ワイヤーハーネスを車両ハーネスにクランプ（1箇所）で固定する。



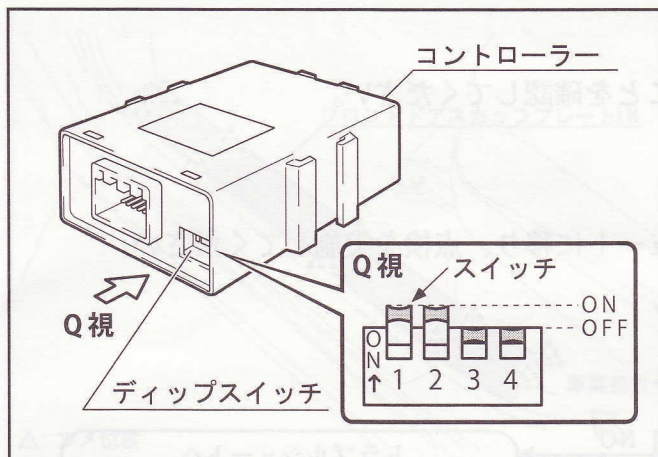


6. 図の様に、ワイヤーハーネスを車両ハーネスにクランプ（2箇所）で固定する。

### ⚠ 注意

ワイヤーハーネスを固定後、ワイヤーハーネスを揺り動かすなどして、エッジ部や可動部と干渉しないことを確認してください。





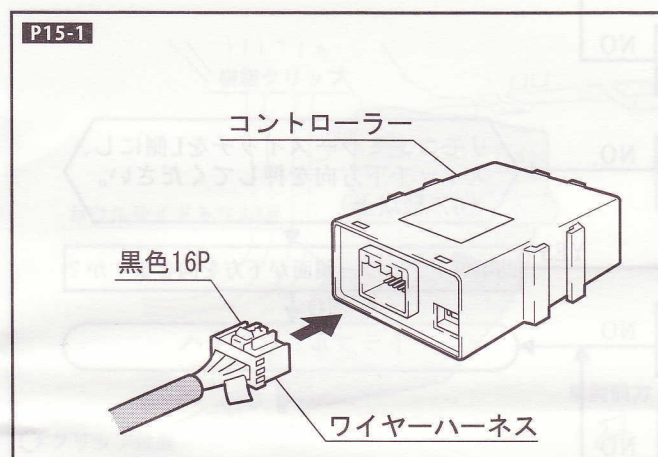
## コントローラーの配線及び固定

1. 図の様に、コントローラーのディップスイッチを設定する。

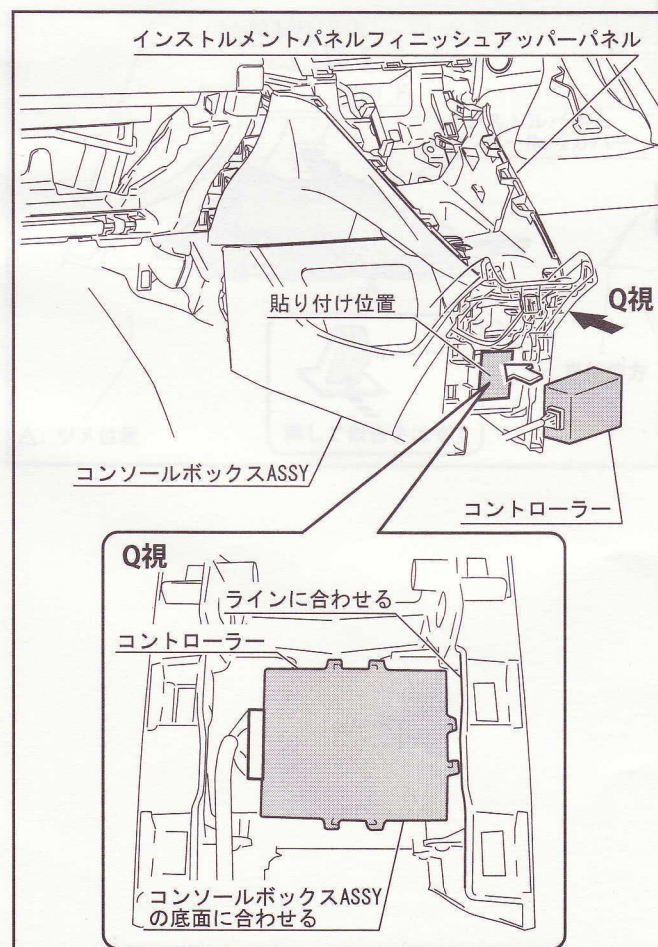


### アドバイス

ディップスイッチの設定確認は、確実に行ってください。



2. コントローラーにワイヤーハーネスの黒色 16P コネクターを接続する。



3. コンソールボックスフロントを、車両へ仮置きする。
4. コントローラーから剥離紙をはがす。



### アドバイス

コントローラーを貼り付ける前に、取り付け面の油やホコリ等を取り除いてください。

5. 図の様に、コンソールボックス ASSY にコントローラーを貼り付ける。



### 注意

コントローラーは必ず図示位置に貼り付けてください。図示位置より右に貼り付けると、コンソールボックスリヤが復元出来なくなる恐れがあります。



## 作動確認

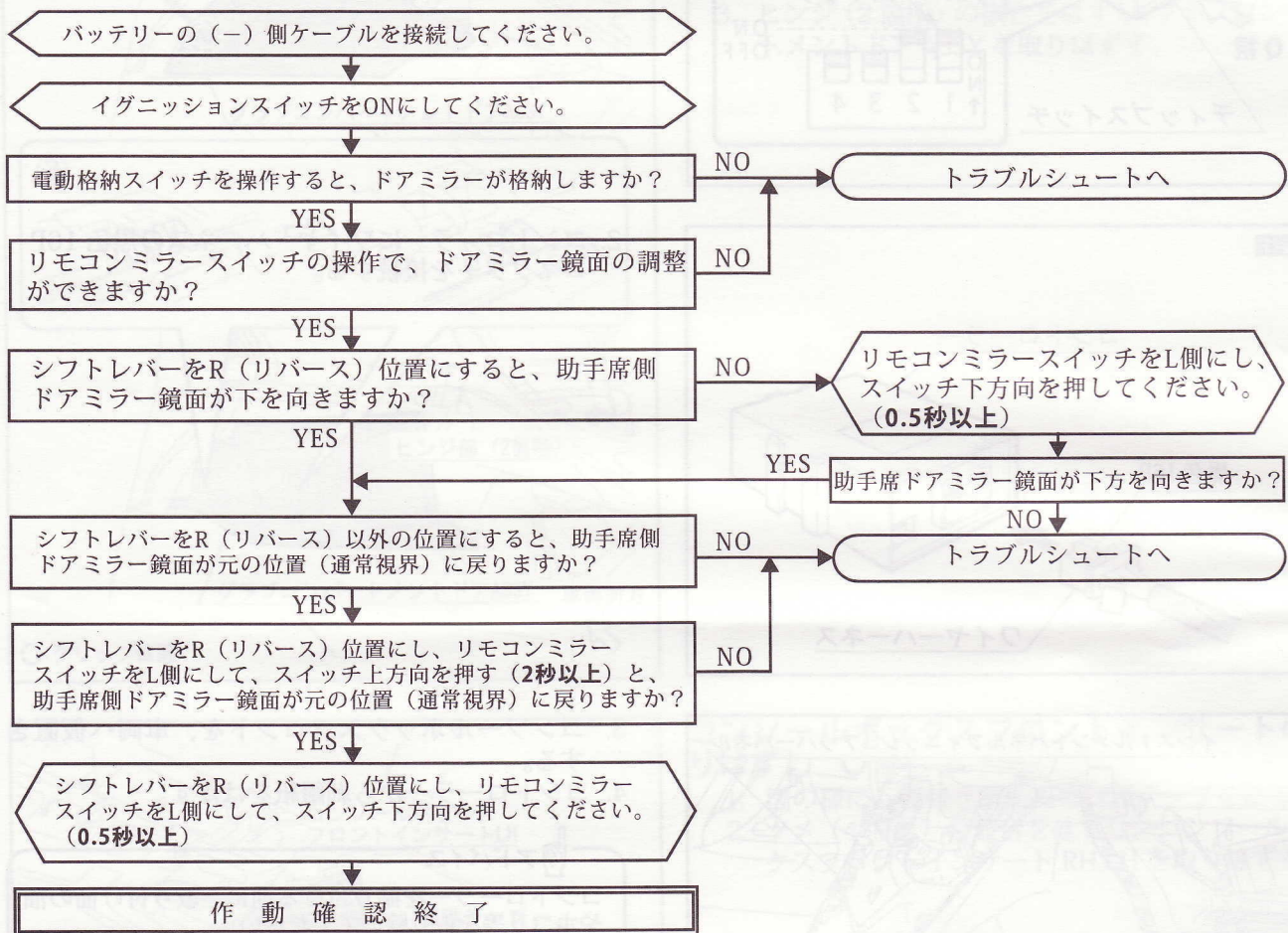
### 1. 取り付けの確認

作動確認の前に、配線や取り付けに異常がないことを確認してください。

### 2. 作動確認

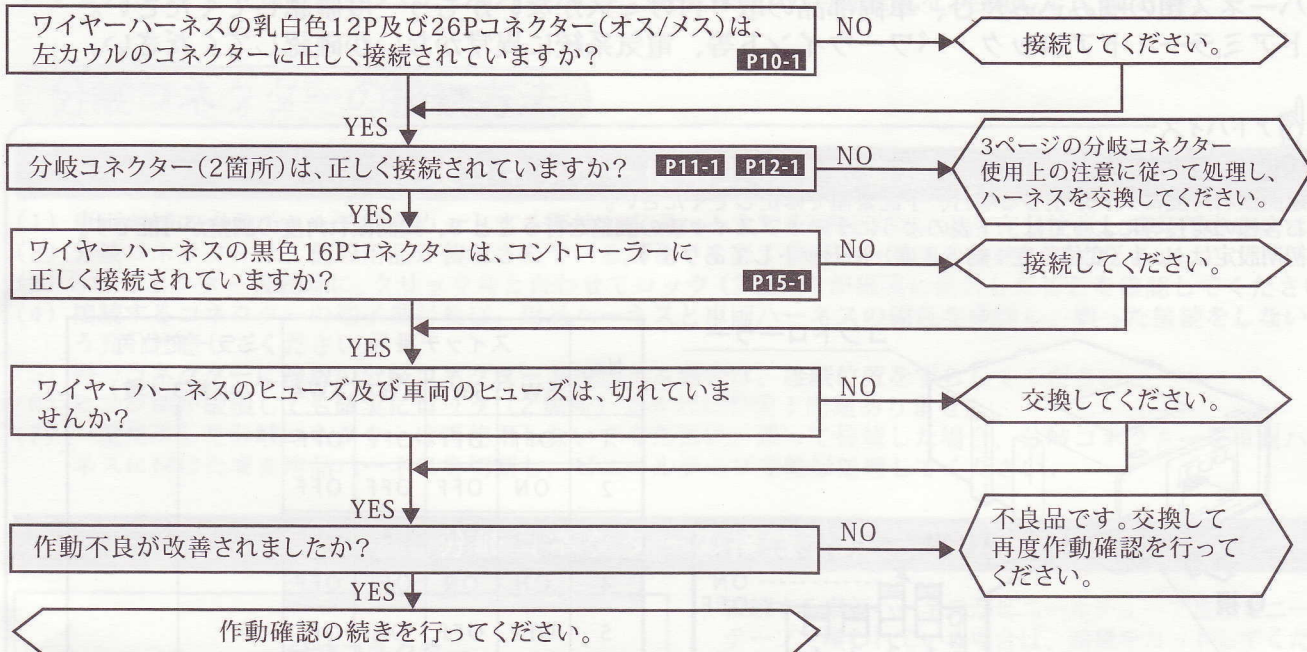
以下の手順に従い、作動確認を行ってください。

また、作動不良が発生した場合は、トラブルシュートに移り、点検を実施してください。

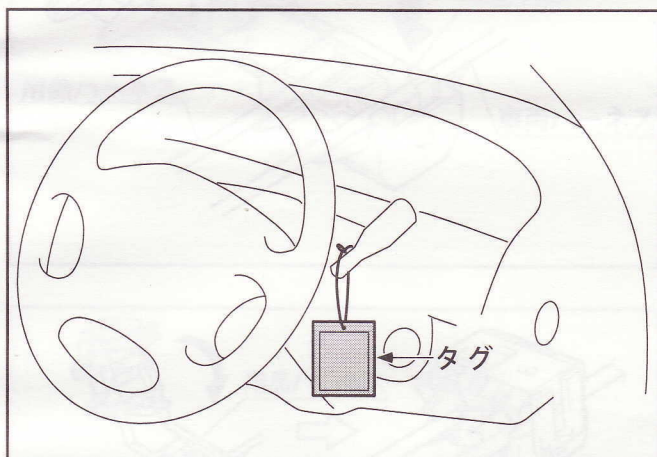




## トラブルシュート



## タグの取り付け



### タグの取り付け

タグをターンレバーに取り付ける。



アドバイス

タグは必ず取り付けてください。

## 復元作業

「作動確認」完了後、取りはずした車両部品を下記の点に注意し、元通りに取り付けてください。



注意

復元作業は、車両ハーネス及び用品ハーネスの噛み込みや、車両部品の損傷に充分注意してください。

### バッテリー復元時の注意事項

バッテリー復元作業終了後、車両機能部品に初期化が必要な部品がありますので、作業終了後は必ず初期化作業を行ってください。



## 最終確認

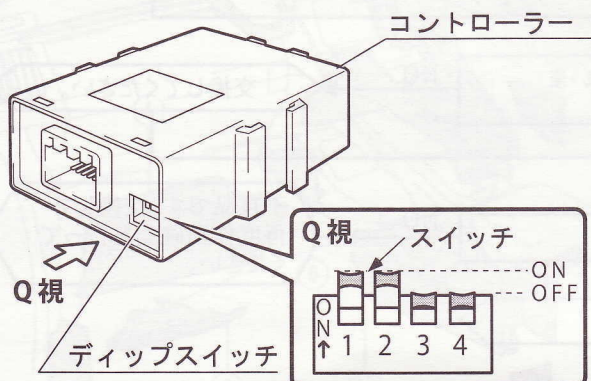
1. ハーネス類の噛み込み及び、車両部品の取り付けミスがないかもう一度確認してください。
2. ドアミラー・ドアロック・パワーウインド等、電気系統に異常がないか確認してください。

### アドバイス

#### ■鏡面角度調整方法

鏡面振れ角度にズレが生じる場合、下記要領で修正してください。

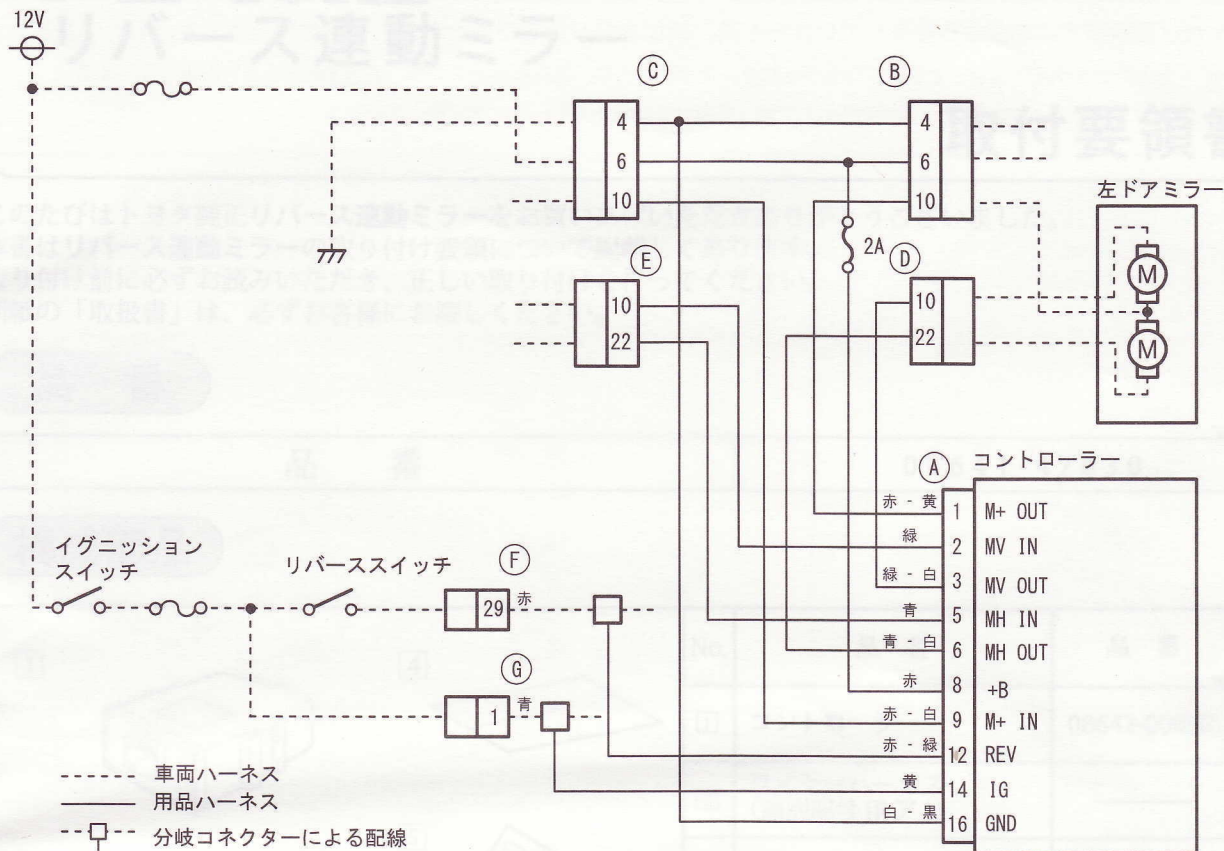
お客様の身長等によっては、下表のようにディップスイッチの調整を行うことで、鏡面振れ角度の調整が可能です。初期設定はNo.4（変位角度；約 5.3 度）にセットしてあります。



No.	スイッチ番号				ミラー変位角
	SW1	SW2	SW3	SW4	
1	OFF	OFF	OFF	OFF	小（約3.1度） ↑ ↓ 大（約6.9度）
2	ON	OFF	OFF	OFF	
3	OFF	ON	OFF	OFF	
4	ON	ON	OFF	OFF	
5	OFF	OFF	ON	OFF	
6	ON	OFF	ON	OFF	



# 配線図



コネクタ番号

